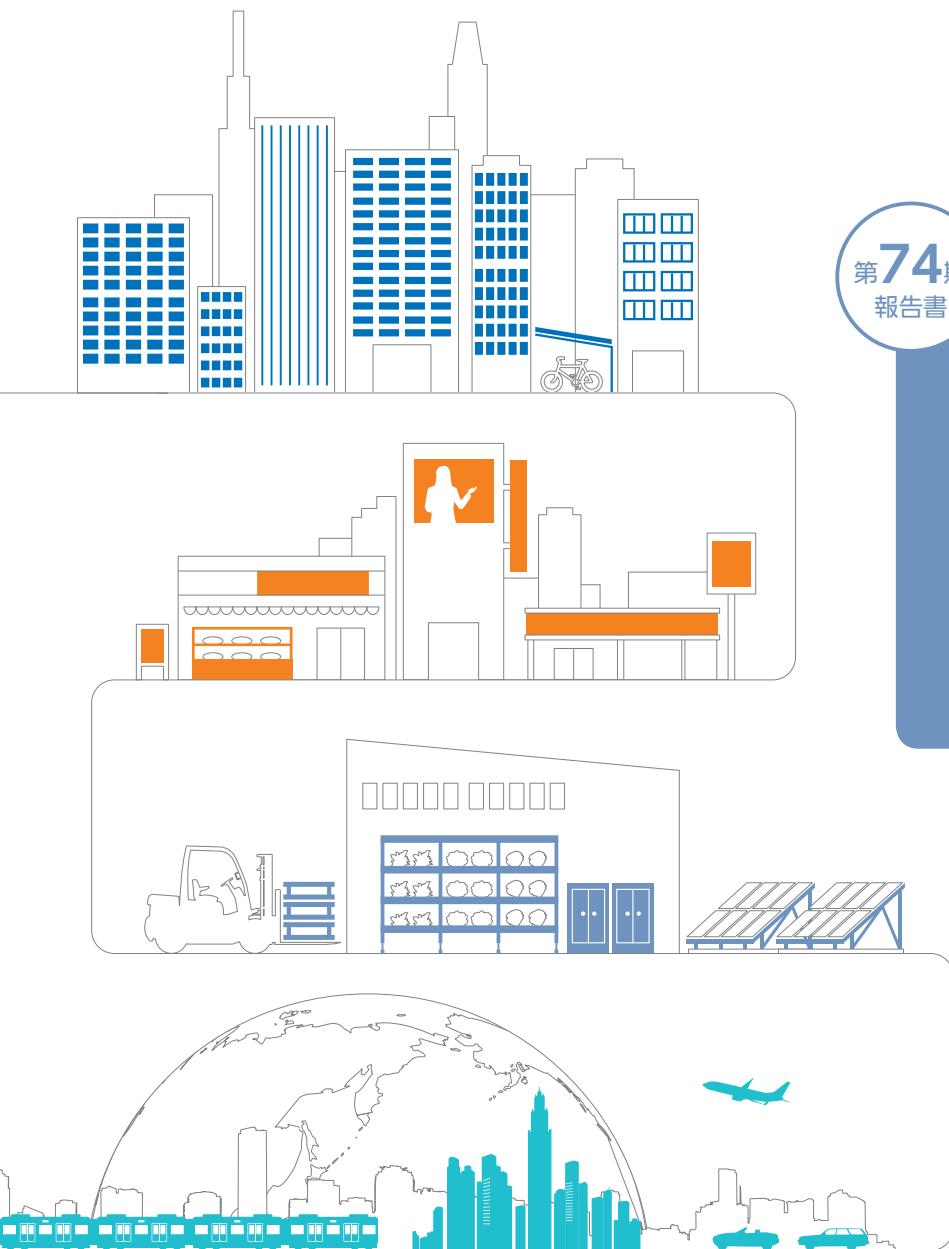


Life with Green Technology

環境技術でひらく、豊かな暮らし



第74期  
報告書

## 株主の皆様へ

2018年6月1日 ▶ 2019年5月31日

### Contents

経営の概況	01
セグメント別の概況	03
TOPICS	08
CSR活動のご報告	11
連結財務諸表	13
会社概要／株式情報	14

 三協立山株式会社

証券コード 5932



代表取締役社長  
**山下 清胤**

### 当期の経営環境と営業概況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、2018年後半から欧州、中国を中心に成長が鈍化するとともに、米中貿易摩擦、英国のEU離脱問題、地政学リスクの高まりなどにより、先行きの不透明さが増しました。その中でわが国の経済は、輸出の伸びが鈍化したものの、民間消費、設備投資などが底堅く推移したことなどから、全体では緩やかな成長となりました。

国内建材市場は、2018年度の新設住宅着工戸数が95.3万戸(前年度比0.7%増)と前年度をわずかに上回りました。また、非木造建築物着工床面積は75,285千㎡(前年度比3.6%減)と前年度を下回りました。

アルミニウム型材の国内市場は、中国経済の減速を背景とした需要の減少などにより、前年度を下回りました(前年度比1.3%減)。

商業施設市場は、小売業の人手不足や人件費上昇を背景に既存店の改装及び省力化に向けた投資がある一方、新規出店数は減少しました(前年度比6.0%減)。

海外市場は、輸送分野の軽量化需要に伴いアルミニウム押出型材が増加傾向にあるものの、欧州では自動車排ガス規制を背景とし、自動車販売数が減少しました。

このような環境下、当社は将来の市場構造変化に対応した事業ポートフォリオの構築に向け、基本方針を『変革と価値創造～安定かつ成長可能な事業構造へ～』とする2019年5月期～2021年5月期までの中期経営計画を推進し、「収益改善」「成長事業、グローバルシナジーの拡大」「次なる事業領域の開拓」に向けた諸施策の展開を進めております。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、建材事業や国際事業での売上の増加、商業施設事業でのコクヨ株式会社のストア事業承継などにより、売上高は3,377億89百万円(前連結会計年度比2.9%増)と増収となりましたが、アルミニウム型材市場の縮小や小売業の新規出店の減少、また厳しい競争環境や資材価格、物流費などの上昇、海外での事業環境変化などにより、営業利益は7億38百万円(前連結会計年度比38.6%減)、経常利益は6億16百万円(前連結会計年度比59.9%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純損失は14億19百万円(前連結会計年度は7億31百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

当社は、グループ全体の経営基盤の強化と収益力向上によって、継続的な企業価値の向上を図り、株主の皆様のご期待に応えてまいりたいと考えております。

配当につきましては、業績状況や内部留保の充実などを勘案したうえで、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としております。当期は中間配当として1株当たり10円を先に実施しました。期末配当につきましては、1株当たり5円とさせていただきます。

### 今後の見通し

今後の見通しとしましては、海外経済においては、中国や欧州経済の減速、米中貿易摩擦による先行きの不透明感、英国のEU離脱問題などを背景に、緩やかに後退するものと見込まれます。また、国内経済は、雇用環境は引き続き良好ではありますが、海外経済の影響に加え、消費税増税も控えていることなどから力強さに欠く状況で推移すると見込まれます。

国内の建材市場では、2019年度の新設住宅着工戸数は前年度比減で推移するものと見込まれます(91.1万戸：前年度比3.4%減)。また、非木造建築物着工床面積も前年度比減で推移するものと見込まれます。

アルミニウム型材の国内市場では、輸送分野でのアルミ化の進展や停滞している一般機械分野などで需要が回復傾向となるものの、全体では横ばいとなることを見込まれます。

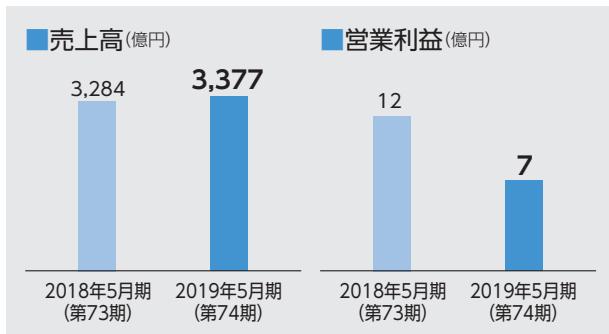
商業施設市場では、小売業の新規出店減少が継続する一方、既存店強化に重点を置いた店舗の省力化投資などが進むことを見込まれます。

海外市場では、米中貿易摩擦、英国のEU離脱問題により欧州経済全体の不透明感が継続しますが、ASEAN地域においては世界経済減速などの影響を一部受けるものの、新興国経済の底堅さもあり、引き続き、輸送及び電機分野でのアルミ需要は堅調に推移するものと見込まれます。

このような状況を踏まえ、中長期的に当社が目指すべき事業構造を見据え、2019年5月期～2021年5月期の中期経営計画を引き続き推進してまいります。

創業の原点である「お客様・地域社会・社員」の三者が協力し共栄するという協業の精神を当社グループ全体が認識し、お客様に喜びと満足を提供する企業活動を展開することで、引き続きグループ企業価値の向上を図ってまいります。

株主の皆様方におかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## 経営理念

お客様・地域社会・社員の協業のもと、新しい価値を創造し、お客様への喜びと満足の提供を通じて、豊かな暮らしの実現に貢献します。

## 行動指針

私たちは

お客様  
満足

① 常にお客様の視点に立ち、誠実に対応することで、信頼される存在であり続けます。

価値  
創造

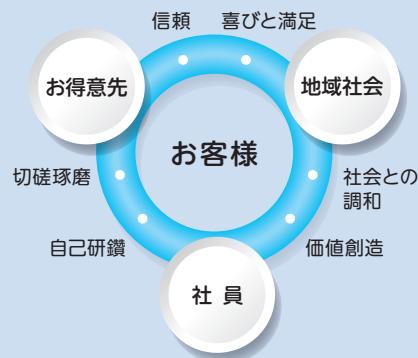
② 技術と知識の向上に努め、新たな製品の開発とサービスの提供にたゆまず挑戦し続けます。

社会との  
調和

③ 環境、地域社会、人との調和を考えて行動し、人と自然にやさしい企業であり続けます。

自己  
研鑽

④ 自己研鑽に励み、互いに切磋琢磨し、働き甲斐のある企業風土を育みます。



## CSポリシー

- お客様満足を第一とし、“常にお客様の立場・視点で考え行動”しよう。
- お客様の意見に耳を傾け、“期待や問題点をしっかりと把握”しよう。
- お客様の満足実現に向け、“創意・工夫で改善、提案”しよう。
- お客様の“満足こそが仕事の成果”であると心がけよう。
- お客様の満足を、“共にわかち合えることに感謝”しよう。

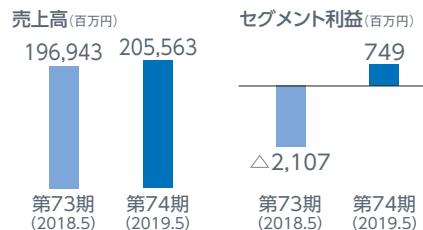


## 建材事業

多様なニーズに最新技術でお応えするビル建材と省エネ・バリアフリー・高耐久性を考慮した住宅建材、そして最新のデザインと高い品質を追求したエクステリア建材の提供を通じて豊かな暮らしの実現に貢献いたします。

売上高  
**2,055億63**百万円  
(対前年同期比4.4%増)

セグメント利益  
**7億49**百万円  
(前連結会計年度は  
21億7百万円のセグメント損失)



建材事業では、ビル分野での大型物件増、エクステリア分野での需要増や販売強化などにより、売上高は2,055億63百万円(前連結会計年度比4.4%増)となりました。利益については、売上の増加に加え、一部商品の価格改定や生産部門の収益改善などにより、セグメント利益7億49百万円(前連結会計年度は21億7百万円のセグメント損失)となりました。

### ビル建材

ビル建材事業では、基幹サッシ「MTG-70R」の拡販に注力するとともに、高性能省エネサッシシステム「ARM-S」のUシリーズ「U+タイプ」に風の力を利用した新しい機構を持つ自然換気窓「風力すべり出し窓」を発売するなど、差別化商品の拡販に努めてまいりました。

また、改装・環境リフォーム分野では、集合住宅や学校、民間施設などへの快適なリフォーム提案や環境に配慮した省エネ提案に注力いたしました。



高性能省エネサッシシステム「ARM-S Uシリーズ」カーテンウォール「NL-R」



自然換気システム「スウィンドウ」

## 住宅建材

住宅建材事業では、インテリア建材「リヴェルノ」のバリエーションを拡充し「ポップ&カラフル」な新シリーズ「リヴェルノ 301、302、303」を発売しました。また、使いやすさと高性能に加え、大開口サッシとしての需要も高まっているアルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」の良さを伝えるため、全国のショールームで「アルジオおそうじ楽まど♪体感フェア」を開催するなど、基幹商品の拡販に注力してまいりました。



インテリア建材「リヴェルノ302」



アルミ樹脂複合サッシ「アルジオ」



玄関ドア「ファノーバ」

## エクステリア建材

エクステリア建材事業では、業界初となる間口12m・高さ3.5mを実現し、敷地条件にあわせてカースペースから玄関アプローチまでのファサード空間を自由に設計できるカーポート「U.スタイル アゼスト」をはじめ、業界初となるアルミ形材の断面を見せるデザインを採用したファサードエクステリア「アルミス」など、差別化商品の発売に注力してまいりました。

また、洗濯王子こと洗濯家の中村祐一氏とともに、テラス囲い「晴れもようwith」を使った快適な洗濯空間をPRする取り組みを進めるなど、新商品の市場拡販に注力してまいりました。



ファサードエクステリア「アルミス」



カーポート「U.スタイル アゼスト」



テラス囲い「晴れもようwith」

売上高構成比  
**13.5%**

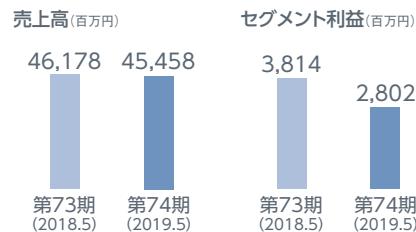
## マテリアル事業

## 三協マテリアル

無限の可能性を秘めたアルミニウムやマグネシウムなど、次世代のマテリアルを提供しています。

売上高  
**454億58百万円**  
(対前年同期比1.6%減)

セグメント利益  
**28億2百万円**  
(対前年同期比26.5%減)



マテリアル事業では、形材市場での需要減や在庫調整に伴う受注量の減少などにより、売上高は454億58百万円(前連結会計年度比1.6%減)となりました。利益については、形材の受注量減少や形材市場での厳しい競争環境などにより、セグメント利益28億2百万円(前連結会計年度比26.5%減)となりました。



売上高構成比  
**11.7%**

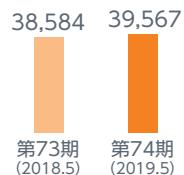
## 商業施設事業

ショッピングセンター等の商業施設や、店舗用の陳列機器類、看板・サイン等の屋外広告物の設計・製作・施工およびメンテナンスを提供しています。

**売上高**  
**395億67百万円**  
(対前年同期比2.5%増)

**セグメント利益**  
**48百万円**  
(対前年同期比95.5%減)

売上高(百万円)



セグメント利益(百万円)



商業施設事業では、2018年1月にココヨ株式会社のストア事業を承継したことなどにより、売上高は395億67百万円(前連結会計年度比2.5%増)となりました。利益については、小売業の新規出店減少やそれを背景とした厳しい競争環境、資材価格や物流費の高騰、承継業務引継ぎに係る販管費の増加などにより、セグメント利益48百万円(前連結会計年度比95.5%減)となりました。



スライド棚板で  
**作業効率  
アップ!**

先入れ先出し  
作業時間  
**37%削減**

期限チェック  
作業時間  
**31%削減**

店舗用陳列汎用什器  
(省力化商品)  
【KZスライド棚板】



サイン用外照式LED照明  
「アドビューL2」



汎用什器「タテヤマゴンドラ」

## セグメント別の概況

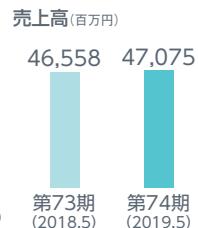


### 国際事業

欧州・中国・タイにある海外拠点において、アルミニウムの鑄造・押出・加工を行い、高付加価値製品を提供しています。

 **売上高**  
**470億75百万円**  
(対前年同期比1.1%増)

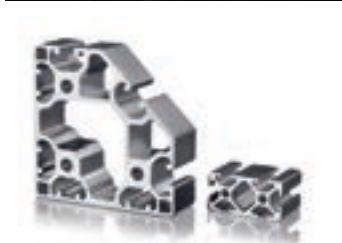
 **セグメント損失**  
**27億4百万円**  
(前連結会計年度は15億35百万円のセグメント損失)

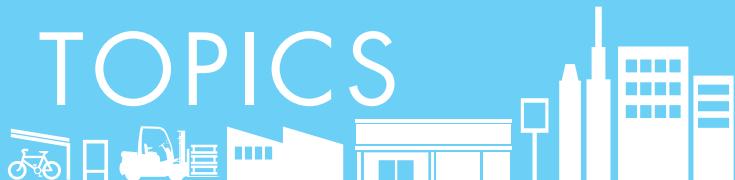


国際事業では、輸送分野の需要獲得などにより、売上高は470億75百万円(前連結会計年度比1.1%増)となりました。利益については、欧州経済の減速や自動車販売数減少などの事業環境変化、Thai Metal Aluminium Co., Ltd.の条件付取得対価の確定によって追加認識したのれんの過年度分償却が発生したことなどにより、セグメント損失27億4百万円(前連結会計年度は15億35百万円のセグメント損失)となりました。



STEP-G Bonn工場





建材  
事業

## カーポート「U.スタイル アゼスト」発売

～「人と車が移動しやすい」エントランスを業界最長幅のフレームと自由設計で実現～

三協アルミは業界初となる「間口12mのフレーム」と「屋根下までの高さ3.5m」を採用するなど、豊富なサイズバリエーションと納まりにより、敷地対応力を強化したカーポート「U.スタイル アゼスト」を2019年3月20日に発売しました。

「U.スタイル アゼスト」は、お客様の家族構成や生活スタイル、敷地条件などに合わせ、カースペースから玄関アプローチまでのファサード空間を自由に設計することができる商品です。

2019年2月26日、ベルサール六本木(東京都港区)にてプレス発表会を開催し、会場に展示した現物をご覧いただきながら、報道関係者に新商品の特長について説明しました。



建材  
事業

## インテリア建材「LiVERNO (リヴェルノ)」新シリーズを発売

～こだわりの色柄と質感を持つ「ポップ&カラフル」な新色でコーディネート～

三協アルミは、2017年11月に発売した室内ドア・引戸などのインテリア建材「LiVERNO (リヴェルノ)」のバリエーションを拡充し、こだわりの色柄と質感が特長の3つの新シリーズ「LiVERNO301」「LiVERNO302」「LiVERNO303」を2019年6月3日に発売しました。業界初の多色シートなど、特長的な色柄と質感でトレンドに対応した新シリーズをラインアップし、「ポップ&カラフル」なこだわりのインテリア空間をご提案します。



LIVVERNO 301



LIVVERNO 302



LIVVERNO 303



LiVERNO302 施工例



## 「ALGEOおそうじ楽まど」体感フェア ～全国の三協アルミショールームで開催～

三協アルミは、2019年6月21日から7月21日までの期間、全国の三協アルミショールームにて、一般のお客様を対象にした「ALGEO(アルジオ)おそうじ楽まど」体感フェアを開催しました。

「標準レール」と「フラットレール」の比較や、「フラットレール」で実現する日々のお手入れのしやすさを体感いただきました。



ALGEOおそうじ楽まど」体感フェア



## テラス囲い「晴れもようwith」発売 ～三協アルミ×洗濯王子が快適な洗濯空間をご提案～

三協アルミは、快適な洗濯空間をつくるテラス囲い「晴れもようwith」を2019年3月1日に発売しました。

洗濯王子こと洗濯家の中村祐一氏とともに、「洗濯物を干す」という行為を一から考え、洗濯物を干す際の「負担軽減」「時間短縮」「衣類への配慮」を意識して開発した商品です。

また2019年3月30日から6月1日の期間、「晴れもようwith 発売記念キャンペーン」を開催しました。



「晴れもようwith」施工例

晴れもようwith SENTAKU-YUICHI



## 「2019エクステリア新商品展示会」 全国で開催 ～暮らし・わくわく・ワンダー・EXPO～

三協アルミは、2019年4月6日から6月7日にかけて、静岡・東京・名古屋・仙台・福岡・大阪の全国6都市で「2019エクステリア新商品展示会」を開催しました。“暮らし・わくわく・ワンダー・EXPO”をテーマに「驚き」「感動」「わくわく感」を体感できるこだわりの新商品とワンダーな暮らしをご提案しました。また静岡会場では、昨年開催した当社の人気No.1カーポートを決める「第2回カーポートグランプリ」の「Honda N-BOX」当選者へのキー贈呈式を開催し、レプリカキーを贈呈しました。



「第2回カーポートグランプリ」贈呈式



## 「未来のとびらコンテスト」作品募集 大学生版6月、小学生版7月スタート

三協アルミは、全国の子どもたちに「ドア・窓・門扉などの建材に興味をもってもらいたい」との想いから、「未来のとびらコンテスト」を毎年開催しています。

今年度も、全国の建築・デザインを学ぶ学生向けの「未来のとびらコンテスト(大学生版)～学生デザインコンペ～」を6月よりスタート。

全国の小学生を対象にした「未来のとびらコンテスト(小学生版)」は7月より募集をスタートしました。



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

## 箱根海賊船「クイーン芦ノ湖」外装材に採用

～2019年4月運航開始 話題の新型海賊船～

三協マテリアルの押出・加工・組立部材が、箱根観光船株式会社様の箱根海賊船「クイーン芦ノ湖」(ドーンデザイン研究所 水戸岡鋭治氏デザイン)の外装材に採用されました。

お客様と共同で、海賊船をイメージしたデザイン要望に柔軟に対応できる構造を設計し、アルミで実現しています。



画像提供:箱根観光船株式会社様



### 過去のドーンデザイン研究所 水戸岡鋭治氏デザイン物件への当社材採用事例

- クルーズトレイン「ななつ星in九州」 2013年10月運行開始
- SWEET TRAIN「或る列車」 2015年8月運行開始
- 特急「かわせみ やませみ」 2017年3月運行開始
- 伊豆急行線「THE ROYAL EXPRESS」 2017年7月運行開始

## 「SIGN EXPO 2019」出展

～「アドビューシリーズ」など多数展示～

タテヤマアドバンスは、2019年5月14日から16日の3日間、大阪南港ATCホール(大阪市)にて開催された「SIGN EXPO 2019(第34回広告資機材見本市)」に出展しました。

外照式サイン用LED電装ユニット「アドビューシリーズ」をメインに、スタンドサインや横断幕用バーなどを展示しました。



## STEP-GがVolkswagen Groupから部材受注

当社海外子会社のSTEP-Gは、欧州大手自動車メーカー「Volkswagen Group」の電気自動車向けバッテリーフレーム用部材を受注しました。受注した部材は「Volkswagen Group」が新たに開発した、電気自動車向けモジュラーエレクトリックドライブマトリックス「MEB」に使用されるもので、押出から加工・表面処理までを当社で行い、完成部材として供給します。



<イメージ図>

# CSR活動のご報告

三協立山グループは、地域社会の一員として、社会貢献活動やコミュニケーション活動など、地域との共生に向けた活動に積極的に取り組んでいます。

最近の活動について、ご報告いたします。

## 1 森づくり活動

当社は、地域の環境保全に貢献したいとの思いから、2013年7月より森づくり活動を行っています。

毎年秋にサクラやコナラなどの苗木を植え、2017年で2,500本の植樹を完了しました。

今後も下草刈などの活動を継続し、美しい森林の維持に貢献します。

(写真は、2019年7月の第18回下草刈活動)

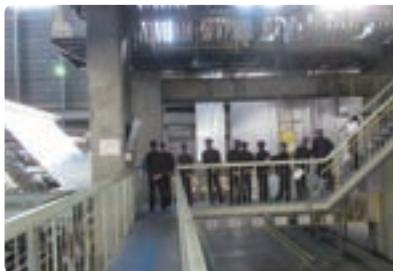


## 2 工場見学

当社は、富山県射水市内の工場  
で、一般の方の工場見学を受け入れ  
ています。

工場見学は、作業ラインの間近を  
通るため、ダイナミックな迫力を感じ  
られ、熱やにおいなども肌で体感で  
きるところが特長です。

今後も工場見学を通じ、地域の産  
業観光振興に貢献します。



## 3 清掃活動



当社グループでは、毎年『ごみゼロ  
の日（5月30日）』にあわせて、全社  
一斉で事業所周辺の清掃活動を実施し  
ています。

今年は、全国で 2,608名のボラン  
ティア参加者がありました。

今後も、清掃活動を通じて、地域の  
環境美化および従業員一人ひとりの環  
境保全意識の醸成を図ります。

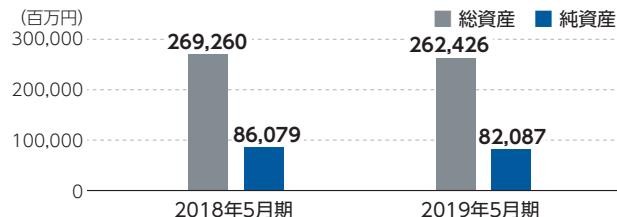
三協立山グループは、これからも、  
人と自然にやさしい豊かな社会づくりに貢献いたします。

# 連結財務諸表

## ▶ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 2019年5月31日現在	前期 2018年5月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	132,021	134,021
現金及び預金	26,685	23,689
受取手形及び売掛金	49,348	48,276
電子記録債権	5,225	5,490
有価証券	892	858
商品及び製品	16,555	15,516
仕掛品	17,207	17,358
原材料及び貯蔵品	11,724	10,824
その他	5,623	13,167
貸倒引当金	△1,243	△1,160
固定資産	130,404	135,239
有形固定資産	103,127	106,201
無形固定資産	6,512	6,873
投資その他の資産	20,764	22,163
資産合計	262,426	269,260
<b>負債の部</b>		
流動負債	101,364	106,961
支払手形及び買掛金	44,728	44,529
電子記録債務	18,452	14,876
短期借入金	4,707	8,818
その他	33,475	38,737
固定負債	78,973	76,219
転換社債型新株予約権付社債	7,507	7,515
長期借入金	42,055	39,539
その他	29,410	29,165
負債合計	180,338	183,181
<b>純資産の部</b>		
株主資本	74,654	76,518
その他の包括利益累計額	4,472	6,839
非支配株主持分	2,961	2,721
純資産合計	82,087	86,079
負債純資産合計	262,426	269,260



## ▶ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 2018年6月1日～ 2019年5月31日	前期 2017年6月1日～ 2018年5月31日
売上高	337,789	328,409
売上原価	269,300	261,387
売上総利益	68,489	67,022
販売費及び一般管理費	67,751	65,820
営業利益	738	1,201
営業外収益	2,221	2,413
営業外費用	2,343	2,077
経常利益	616	1,536
特別利益	90	347
特別損失	1,194	803
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△487	1,081
法人税等	667	1,562
当期純損失(△)	△1,155	△481
非支配株主に帰属する当期純利益	264	250
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△1,419	△731

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 2018年6月1日～ 2019年5月31日	前期 2017年6月1日～ 2018年5月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,656	7,530
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,550	△12,401
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,524	13,975
現金及び現金同等物に係る換算差額	△43	210
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,461	9,313
現金及び現金同等物の期首残高	30,064	20,750
現金及び現金同等物の期末残高	25,602	30,064

## ▶ 会社概要

会社名 三協立山株式会社  
 所在地 〒933-8610 富山県高岡市早川70番地  
 設立 1960年6月20日  
 資本金 150億円  
 従業員数 5,469名  
 U R L <https://www.st-grp.co.jp/>

## ▶ 役員 (2019年8月28日現在)

代表取締役社長	社長執行役員	山下 清 胤
代表取締役	専務執行役員	中野 敬 司
取締役	専務執行役員	平能 正 三
取締役	常務執行役員	岡本 誠
取締役	常務執行役員	庄司 美 次
取締役	常務執行役員	山田 浩 司
取締役	常務執行役員	黒崎 聡
取締役	執行役員	池田 一 仁
社外取締役		武島 直 子
取締役 監査等委員 (常勤)		西岡 隆 郎
社外取締役 監査等委員 (常勤)		野崎 博 見
取締役 監査等委員 (常勤)		本川 透
社外取締役 監査等委員		堀 祐 一
社外取締役 監査等委員		釣 長 人

## ▶ 事業セグメント



## ▶ 株式の状況

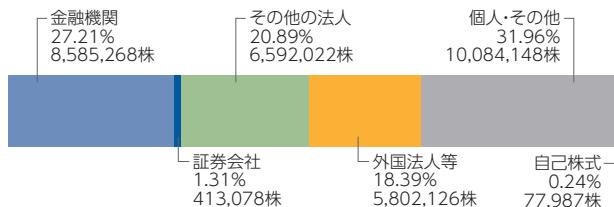
発行可能株式総数…………… 150,000,000株  
 発行済株式の総数…………… 31,554,629株  
 株主数…………… 18,986名

## ▶ 大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数 出資比率	
	千株	%
住友化学株式会社	2,235	7.10
三協立山社員持株会	1,180	3.75
三協立山持株会	1,066	3.39
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,049	3.34
ST持株会	1,013	3.22
三井住友信託銀行株式会社	971	3.09
株式会社北陸銀行	888	2.82
住友不動産株式会社	809	2.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	774	2.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	737	2.34

(注) 出資比率は自己株式77,987株を除いて算出しております。

## ▶ 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日  
定時株主総会 8月  
基準日 定時株主総会 5月31日  
期末配当 5月31日  
中間配当 11月30日

上場証券取引所 東京  
公告方法 電子公告 (<https://www.st-grp.co.jp/>)  
※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
<郵便物送付先> 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
<電話照会先> ☎ 0120-782-031  
<インターネットホームページURL> <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

### 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

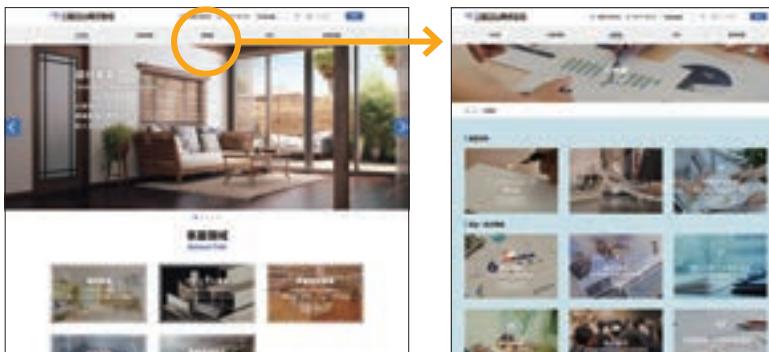
### 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

### 単元未満株式の買取請求および買増請求の取扱い

単元(100株)未満の株式の買取請求および買増請求は、その単元未満株式が記録されている口座の口座管理機関までお問合せください。

## ホームページのご案内



詳細な財務情報やニュースリリース等は、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.st-grp.co.jp/>

三協立山

検索

## 今後のIRスケジュール

2019年  
10月上旬

2020年5月期  
第1四半期決算発表

2020年  
1月中旬

2020年5月期  
第2四半期決算発表

2020年  
2月下旬

2020年5月期  
中間報告書発送

 三協立山株式会社

〒933-8610 富山県高岡市早川70番地  
TEL 0766-20-2101

UD  
FONT



この報告書は植物油インキを使用して印刷しています。